

あの素晴らしい土木技術をもういちど

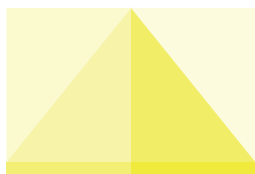
第111回 EVENING THEATER



土木の日
DOBOKU DAY
NOVEMBER 18



土木の日
DOBOKU DAY
NOVEMBER 18



土木の日
DOBOKU DAY
NOVEMBER 18



土木の日
DOBOKU DAY
NOVEMBER 18



土木の日
DOBOKU DAY
NOVEMBER 18

11月18日は土木の日。

「土木の日」の由来、土木の2文字を分解すると十一と十八になることと、土木学会の前身である「工学会」の創立が明治12年(1879)11月18日であることから、11月18日を「土木の日」と制定しました。

映画コンクール作品集「土木の日」土木技術映像特集

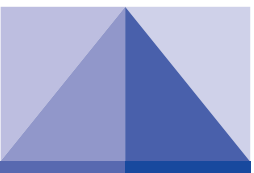
石を架ける ～石橋文化を築いた人びと～

富士山を測る

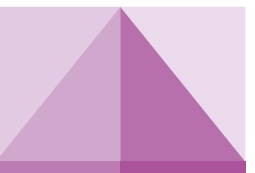
青函トンネル



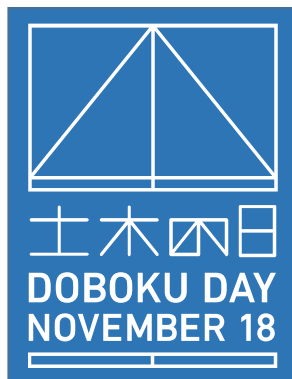
土木の日
DOBOKU DAY
NOVEMBER 18



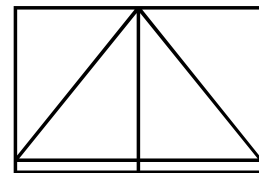
土木の日
DOBOKU DAY
NOVEMBER 18



土木の日
DOBOKU DAY
NOVEMBER 18



土木の日
DOBOKU DAY
NOVEMBER 18



土木の日
DOBOKU DAY
NOVEMBER 18

2022年11月18日(金) 18:00開場 18:30開演 参加無料
土木学会 講堂 (JR中央線・地下鉄丸の内線・南北線「四ツ谷」駅下車徒歩5分)

HPにて参加申込み受付

<http://committees.jsce.or.jp/avc/>

土木学会は建設系CPD協議会に加盟しています。イブニングシアターは、CPDプログラムです。

問合せ先：土木学会土木図書館 土木技術映像委員会担当 TEL 03-3355-3596

上映作品

石を架ける ～石橋文化を築いた人びと～



企画・制作 文化工房 1996年 39分
第17回土木学会映画コンクール最優秀賞

日本の代表的な石橋を架けたのは肥後の石工、なかでも江戸末期、種山村（現 熊本県八代市）に生まれた「種山石工」の人たちでした。今も九州を中心に残る様々な石橋を訪ね、その歴史や誕生のエピソード、人々が橋に託した夢、橋が地域生活に与えた影響、完成された構造美などを描きながら、文化遺産、土木遺産としての石橋の価値を強く訴える作品です。

富士山を測る

企画 大成建設 制作 株式会社桜映画社
1994年 25分
第16回土木学会映画コンクール準優秀賞

富士山の高さは、江戸時代に初めて測られて以来、測量技術の進歩とともに、明治時代、大正時代と次々に精度の高い値に書き替えられてきたが、これらは山麓の標高が既知な点から間接的に測った値でした。1993年夏、御殿場市の浅間神社から山頂までの45kmに及ぶルートに沿って、徒歩による初めての直接水準測量と、GPSを利用した測量の2つの異なる測量方法で富士山の高さが計測されました。この映画は、その50日間に及ぶ測量の様子と人々の姿を追ったものです。



青函トンネル



企画 日本鉄道建設公団 制作 北海道放送映画
1985年 37分
第12回土木学会映画コンクール最優秀賞

本映画は青函トンネルの歴史と、そのトンネルがいかにして掘られたか、その調査・工事の全工程を多くの現場でのフィルムの中から編集し総集編の形で紹介した記録映画です。土木工事の単なる施工記録としてのみならず、一般向けの映画としても深く感銘を与える作品です。